

単
元
名

これからの工業生産とわたしたち

教科書出版社名 (東京書籍)

○ 小学校 (5) 年 教科等 (社会・総合的な学習の時間)

○ 「自ら学ぶ子どもの育成」に向けて、この単元で付けたい力

(教科等で付けたい力)

全国の伝統的な工業の様子や現状を調べることで、昔からの技術を受け継ぎ、産地ブランドやさまざまな製品をつくり、特色ある工業生産を行っていることを理解し、それらを自分なりにまとめる力。

(学校図書館等の活用で付けたい力)

正確な情報が分かりやすくまとめられていることに気づき、進んで資料を活用する力。

○ この単元における学校図書館を活用した情報活用能力の育成に向けて

- 情報収集・・・目的や自分の希望に応じて、適切に図書や情報端末を活用する。
- 整理・分析・・・調べたことの中から目的に対して必要なことを選択し、情報カード、思考ツールを活用し、整理、分析する。
- まとめ・表現・発信・・・資料から分かることをもとに全体に発表する。

○ 学習の展開 (全 8 時間) (学校図書館等を活用した時間は☆印にて記入してください)

第 1 時	(社会) 大工場、中小工場の違いや、鯖江市の眼鏡づくりについて知り、日本の工業生産の特色について話し合い、学習問題をつくる。
第 2 時 ☆	(総合的な学習の時間) 複数の資料から調べたい伝統工芸品を探し、班で調べる伝統工芸品を一つ決める。
第 3 時～4 時 ☆	(総合的な学習の時間) 選んだ伝統工芸品について工業の様子や現状を調べる。
第 5 時 ☆	(総合的な学習の時間) 調べた情報の中から、優れている点や魅力は何かを班で交流する。
第 6 時 ☆	(総合的な学習の時間) 調べた伝統工芸品の優れている点について、情報カードや思考ツールを活用し、表現する。 伝統的な工業は、昔からの技術を受け継ぎ、産地ブランドやさまざまな製品をつくり、特色ある工業生産を行っていることを理解する。
第 7 時	(社会) 工場で働く人の話などから、大田区の中小工場の優れた技術について理解する。
第 8 時	(社会) 工業生産が抱えている課題について学習したことをもとに、日本の工業生産の課題について振り返り、特色についてまとめ、これからの工業発展について考える。

☆学校図書館等活用 (本時) の学習

本時のねらい
伝統工業製品・工芸品の魅力や優れたところについて、集めた情報を取捨選択し、伝えたい内容を整理する。伝えたい内容や目的に合わせて資料を活用し、説明する。

学習展開

時間 (分)	主な学習活動	指導上の留意点
2	1. 本時のめあてを知る。	
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center;">伝統工芸品のみによや優れたところについて伝えたいことを考え、紹介しよう。</div>	
20	2. 伝統工芸品のみによや優れたところについて、情報を整理し発表内容を考える。 ・思考ツール (フィッシュボーン図) を使って情報を整理する。 ・伝えたいみによや優れたところについて、班で確認する。 ・調べた情報を分かりやすい言葉におきかえて思考ツールに整理する。 ・説明の際、相手に分かりやすく伝えるための工夫として端末のスライドを活用する。 (選択可)	・魅力や優れている点について説明するために、前時で調べた項目 (起り・歴史・原料・気候・技術・その他) から伝えたい内容を選ぶように伝える。 ・思考ツールを活用し情報を整理する際に調べた本から根拠を示す等、調べた本を活用する。 ・様々な資料から必要な情報を選ぶ力をつける。再度調べた本を確認したり、難しい用語などは国語辞典や百科事典などを使ったりして、分かりやすい言葉に言い換えるなどして、相手に分かりやすく伝えるように文章の構成を工夫する力をつける。
20	3. 全体で交流する。 ・相手に伝わりやすいように話し方を工夫する。 ・発表を聞いて感じたことを伝える。	・発表を聞いて、感じたことを交流させる。 ・調べた本から根拠を示す等、調べた本を活用する。
3	4. 本時の学習をふりかえる。 ・伝統的な工業は昔からの技術を受け継ぎ、特色ある工業生産を行っていることに気づく。 ・伝えたい内容を情報の中から選ぶことができたかどうかをふりかえる。	・次時の見通しをもたせる。

図書館活用
ポイント

情報カード

_____ 班

①調べたい伝統 工業製品・工芸品		地方			
		県・府			
②調べたいこと (○をつけよう)	おこり・歴史	原料	気候	技術	その他(気になること)
③本の内容 「調べたいこと」を解決するために必要な情報					
④資料	作者				
	本のタイトル				
	出版社				
	出版年				
	インターネット の情報	サイトの見出し			
	URL				
	情報を見た日(例: 20XX年X月X日)				

